



平成 23 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古内 耕太郎
(コード番号 9628 東証・大証第一部)
問合せ先 取締役経理部長 大井 信三
(TEL. 06-6226-1716)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 12 日に公表した平成 24 年 3 月期の第 2 四半期累計期間及び通期の連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,360	百万円 230	百万円 220	百万円 70	円 銭 12 46
今回修正予想 (B)	8,590	480	470	180	32 05
増減額 (B-A)	230	250	250	110	
増減率 (%)	2.8%	108.7%	113.6%	157.1%	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	8,456	304	298	55	9 96

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,460	百万円 910	百万円 880	百万円 410	円 銭 73 00
今回修正予想 (B)	17,690	1,140	1,110	480	85 46
増減額 (B-A)	230	230	230	70	
増減率 (%)	1.3%	25.3%	26.1%	17.1%	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	17,416	1,174	1,156	483	86 13

2. 修正の理由

【第2四半期連結累計期間】

営業収益については、厳しい競争環境にもかかわらず増収となった第1四半期実績を勘案し、上記のとおり営業収益の当初予想を上方修正しました。その主たる要因は、葬祭事業の中核会社である(株)公益社において、これまで継続して取り組んでまいりました一連のマーケティング施策が実を結び、葬儀の受注件数が当初予定より増加したことによります。さらに、大規模葬儀の1件当たり受注単価が上昇したことも増収に寄与しました。

利益については、主に上記増収による増益に加え、中期経営計画の課題の一つであるBPR（業務の抜本的革新）推進によるコスト削減効果もあり、また、一部費用が下半期へ繰延べられると見込まれることなどから、営業利益、経常利益及び四半期純利益の当初予想を上方修正しました。

【通期】

第2四半期以降は、厳しい競争状況が依然継続すると見込んでおり、一部費用の繰延べを除き、当初予想通りに推移するものと考えられるため、第1四半期実績の増収・増益要因のみを考慮し、営業収益及び利益を上方修正しました。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上